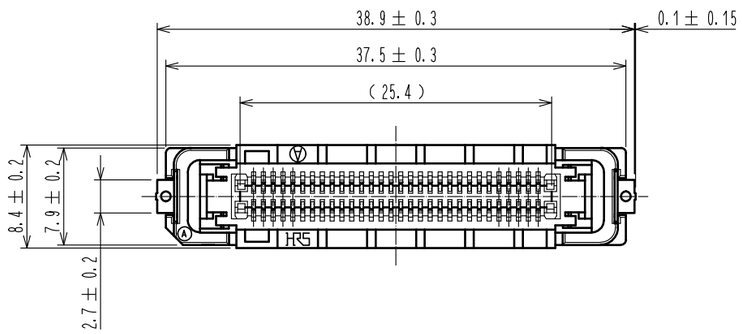
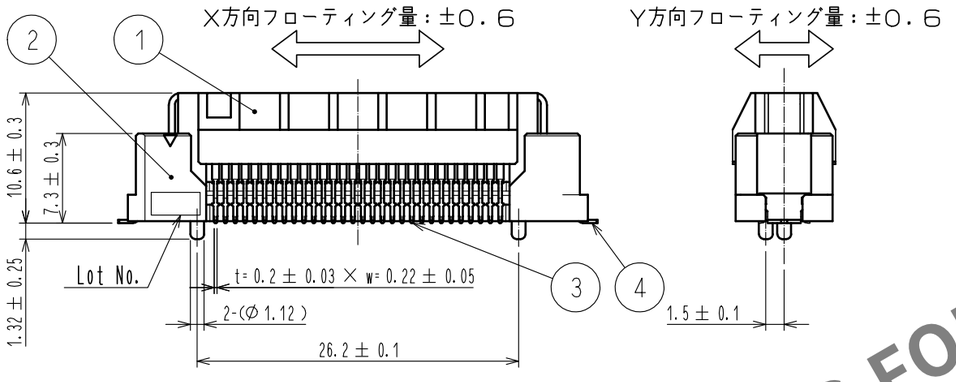
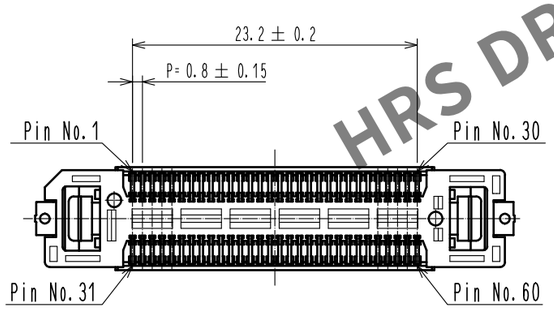
Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

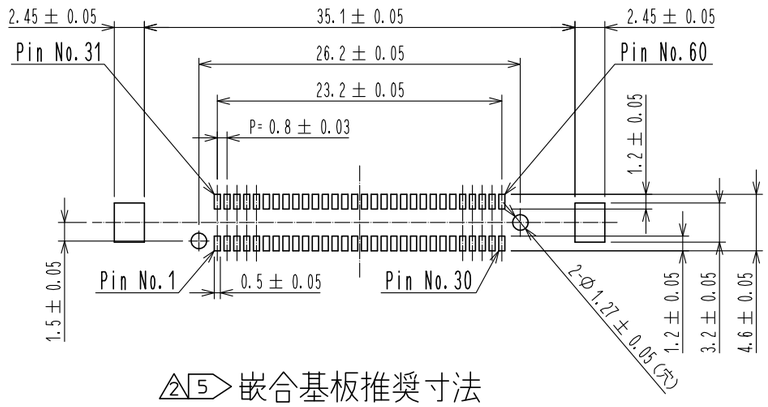
HRS DRAWING FOR REFERENCE



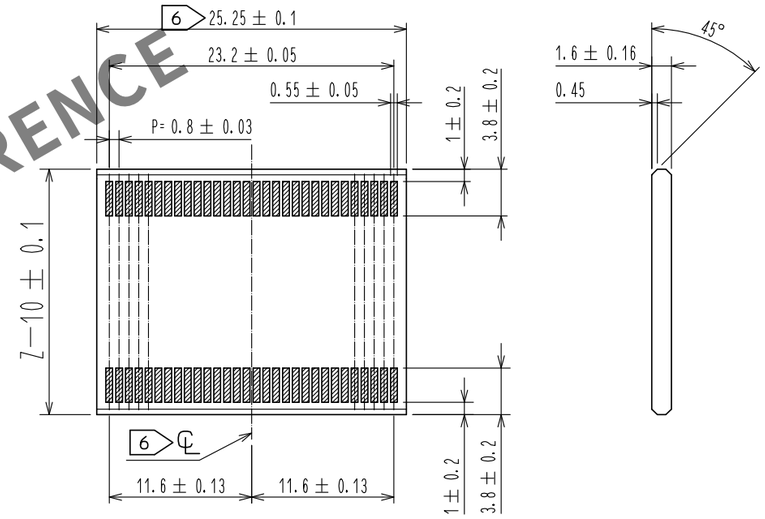




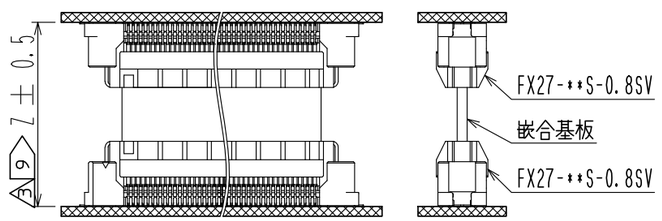
実装基板推奨寸法



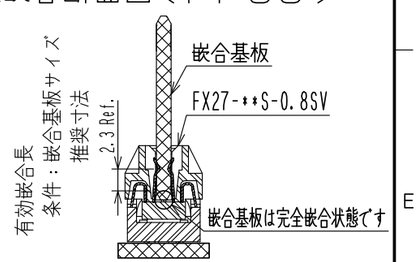
⚠2⚠5 嵌合基板推奨寸法



基板間接続図（Free）



⚠3嵌合断面図（Free）



注

1．SMTリード先端部における平坦度はMAX0．1とします。
⚠2⚠本製品の納入形態はリール梱包とします。（300個／リール）
⚠3⚠本製品の吸着スペースを示します。
吸着テープはコネクタを嵌合する前に必ず取り外してください。
4．製品には性能に影響のない範囲で製造工程における傷や打痕がつくことがあります。
⚠5⚠嵌合基板推奨寸法を示します。
⚠6⚠ ℄ マークは、外形寸法25．25の中心線を示します。
⚠7⚠嵌合基板仮保持ロック用の切欠き寸法を示します。
8．嵌合基板図斜線部は、コネクタとの接触部を示し、めっきは、
ニッケルめっき3μm以上十金めっき0．2~0．4μm（硬質、電解）とします。
⚠3⚠⚠9⚠スタッキングハイト：22mm以上
10．（　　）内寸法は、参考値とします。

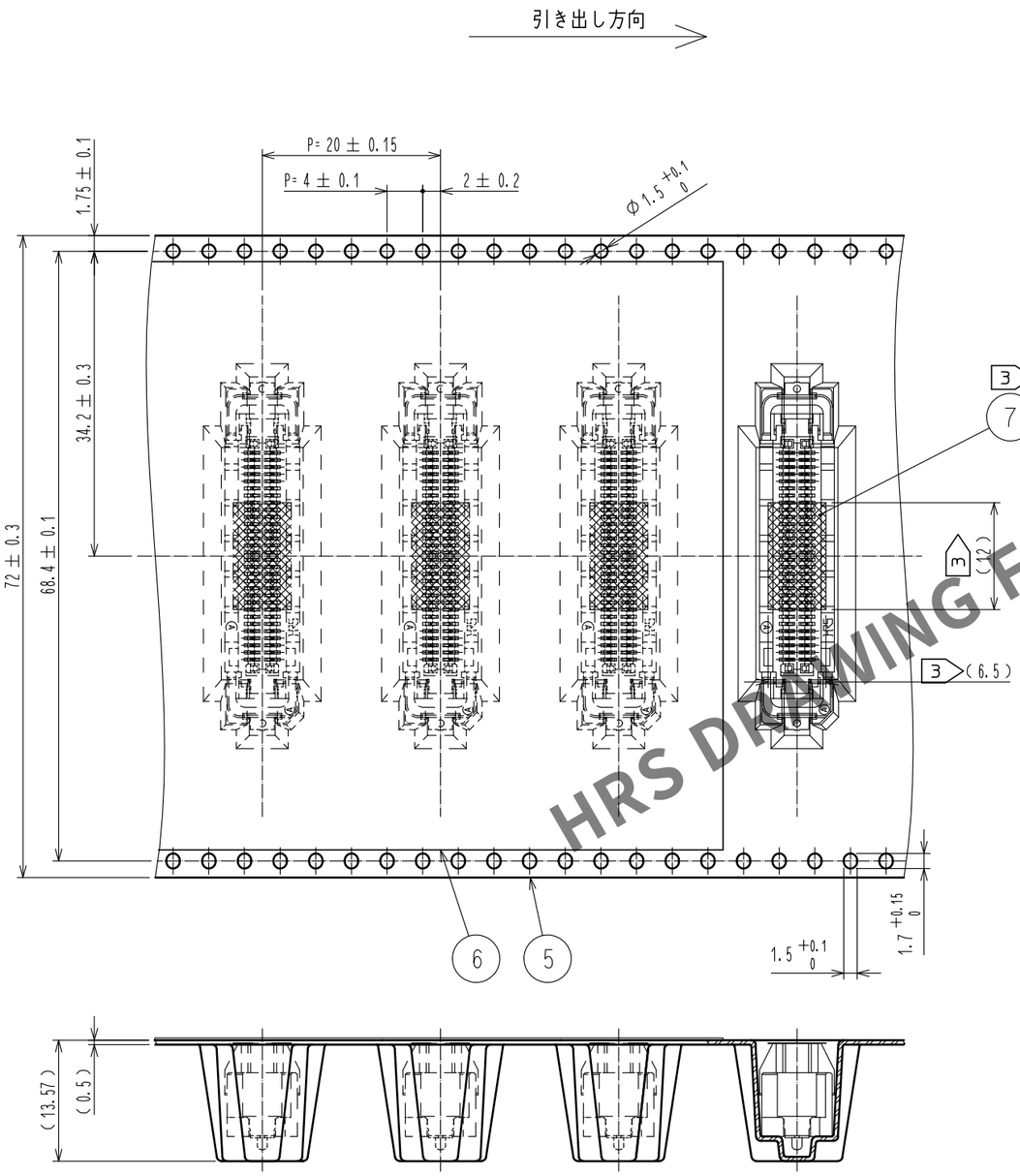
NO.	MATERIAL	FINISH , REMARKS	NO.	MATERIAL	FINISH , REMARKS
3	銅合金	接触部 ： 金めっき 0.2μm MIN リード部： 金めっき 0.03μm MIN 下地 ：ニッケルめっき 1.3μm MIN	7	ポリイミド	吸着テープ
2	ポリアミド樹脂	クロ，UL94V−0	6	ポリスチレン	エンボスカバーテープ
1	ポリアミド樹脂	クロ，UL94V−0	5	ポリスチレン	エンボスキャリアテープ
			4	黄銅	すずリフローめっき 1μm MIN

UNITS	SCALE		COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
mm	2:1	⚠3	3	DIS-F-00005079	MT.ITANO	HT.YAMAGUCHI	20190826

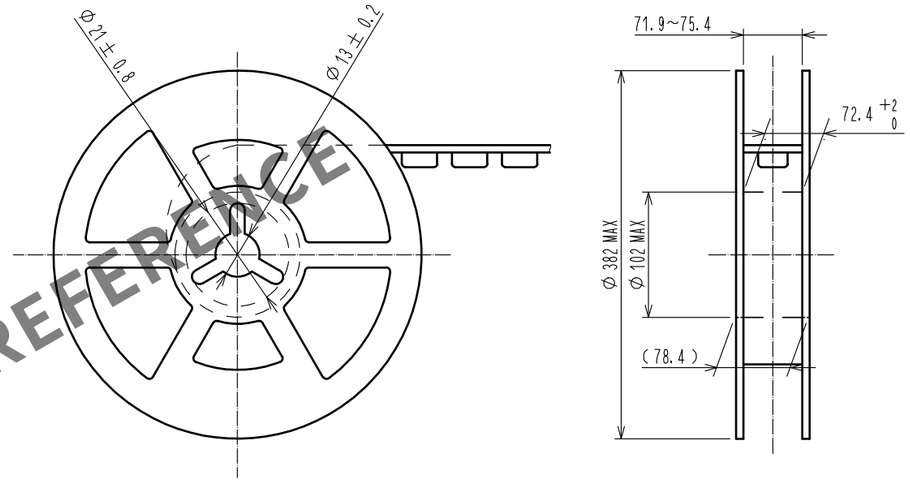
HRS HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	APPROVED : NH. NAKATA	20170411	DRAWING NO. ADC-376552-00-00
	CHECKED : NH. NAKATA	20170411	PART NO. FX27-60S-0.8SV
	DESIGNED : KJ. NISHIWAKI	20170411	CODE NO. CL577-1003-0-00 ⚠3 1/5
	DRAWN : KJ. NISHIWAKI	20170411	

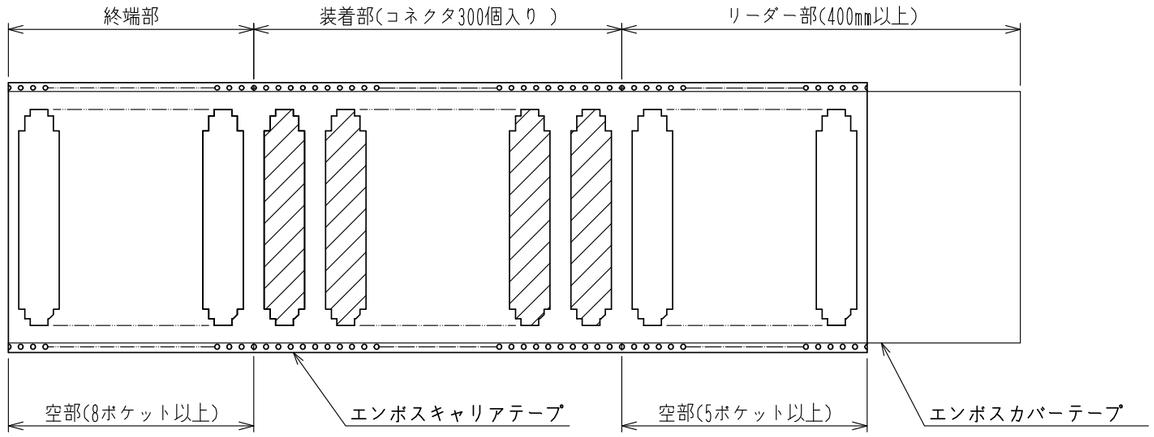
Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

②エンボス梱包仕様図（Free）



リール状態寸法図（Free）





HRS DRAWING FOR REFERENCE

DRAWING NO.	ADC-376552-00-00
PART NO.	FX27-60S-0.8SV
CODE NO.	CL577-1003-0-00

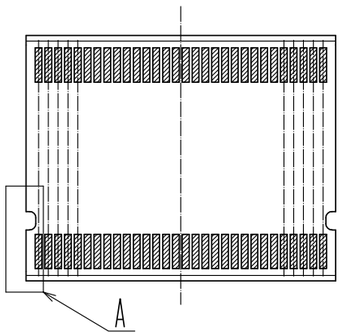
3 2/5

Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

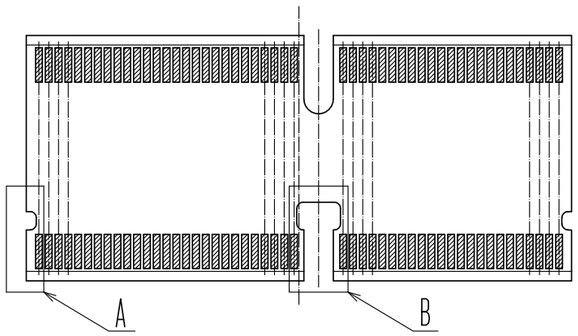
A7 初期挿抜における簡易ロックについて（Free）

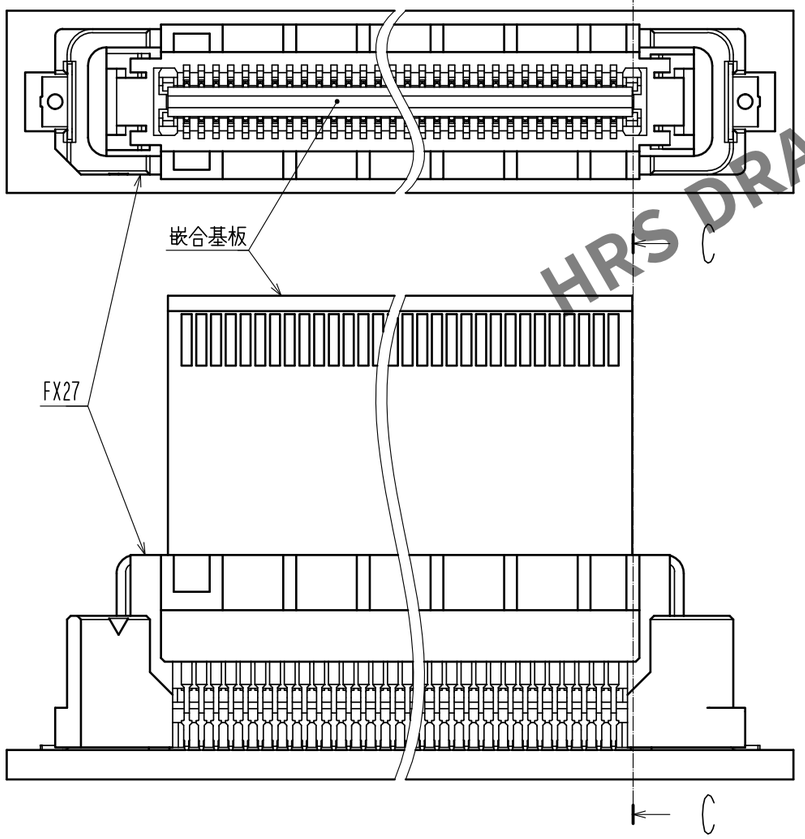
嵌合相手である中継基板に切り欠きを設けることにより、
コネクタのロック部に掛かる構造となっております。

40芯，60芯　嵌合基板

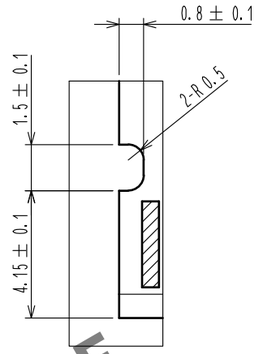


80芯，100芯，120芯　嵌合基板

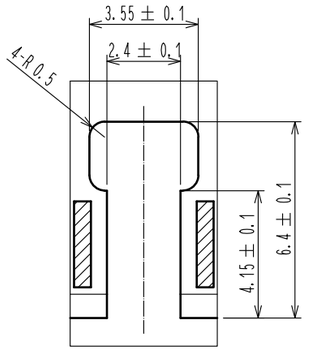




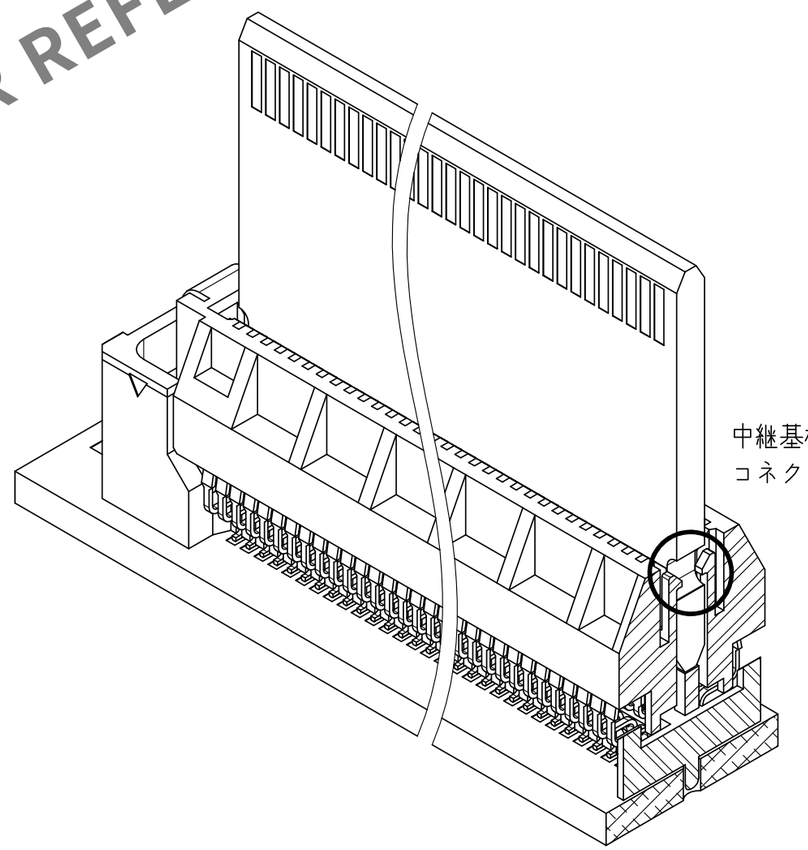
A（5：1）



B（5：1）



引っ掛かり部構造図



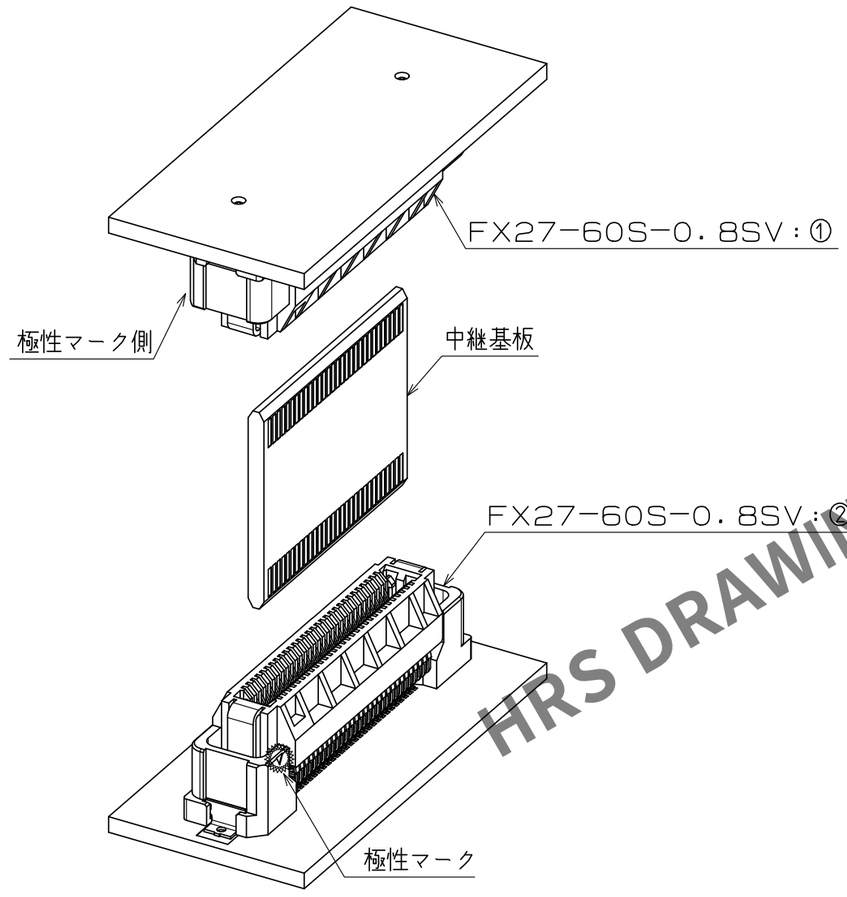
中継基板の切り欠きに
コネクタのロック部が掛かります。

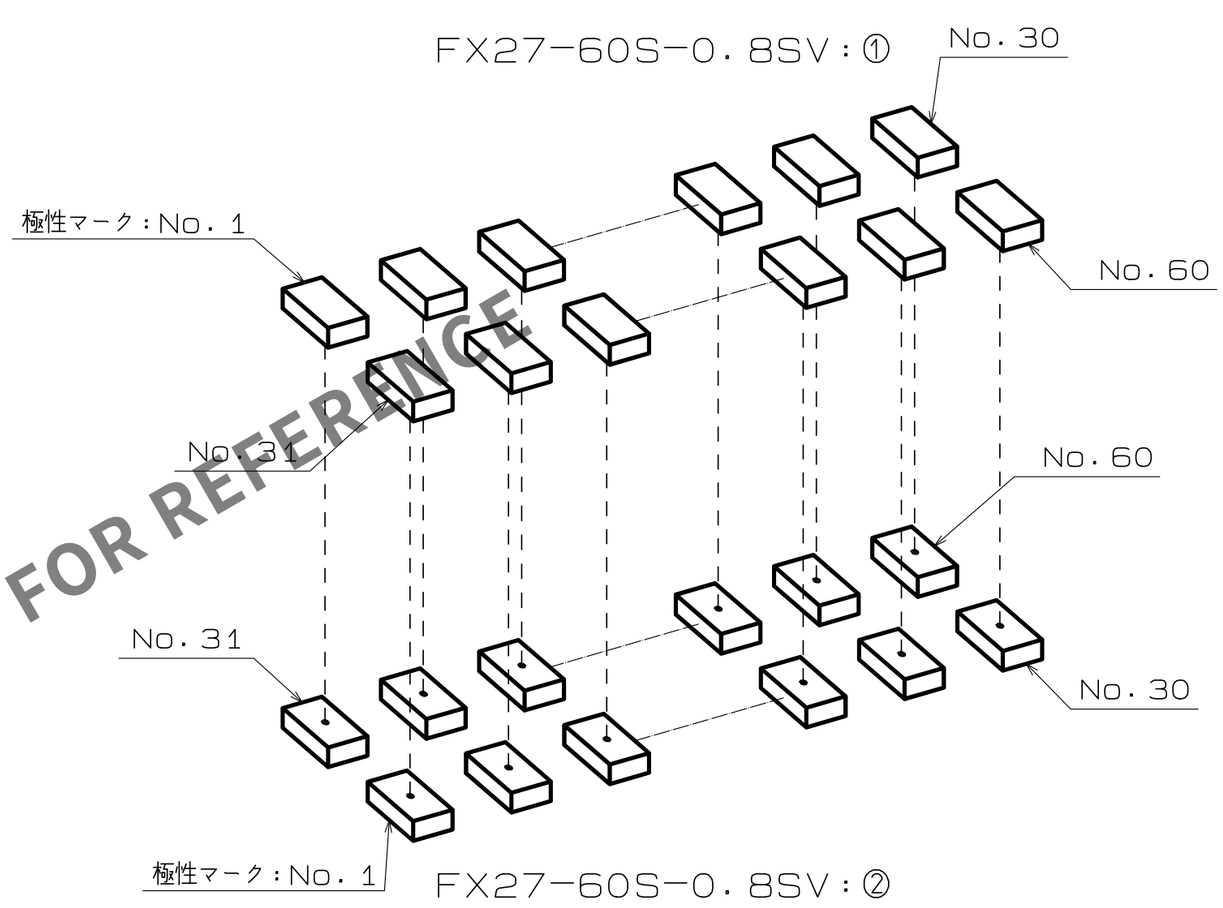
HRS DRAWING FOR REFERENCE

DRAWING NO.	ADC-376552-00-00
PART NO.	FX27-60S-0.8SV
CODE NO.	CL577-1003-0-00

Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

⚠2 ピンアサインについて





左図のような使用方法でコネクタをカン合させた場合、
①と②のFX27-60S-0.8SV極性マークが反転致します。
基板回路のピンアサインにご注意願います。

HRS DRAWING FOR REFERENCE

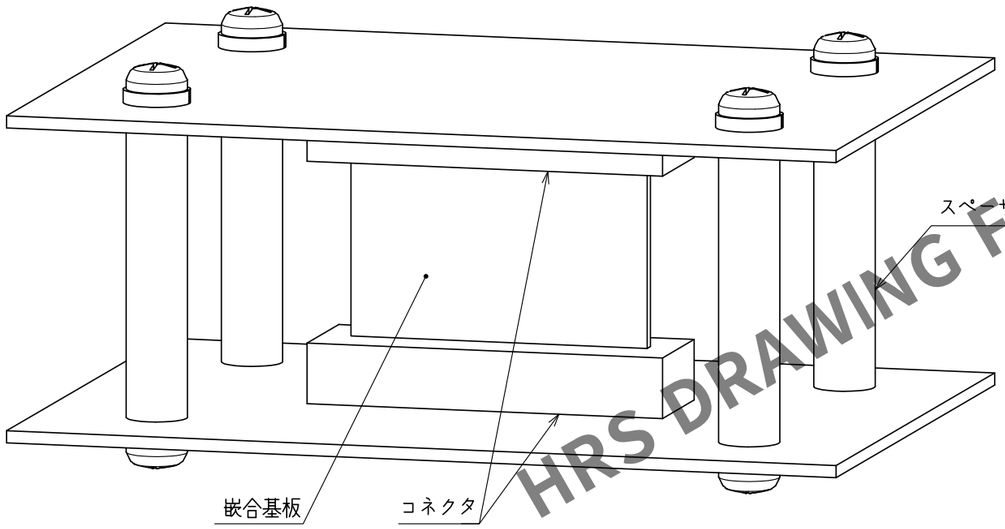
DRAWING NO.	ADC-376552-00-00
PART NO.	FX27-60S-0.8SV
CODE NO.	CL577-1003-0-00

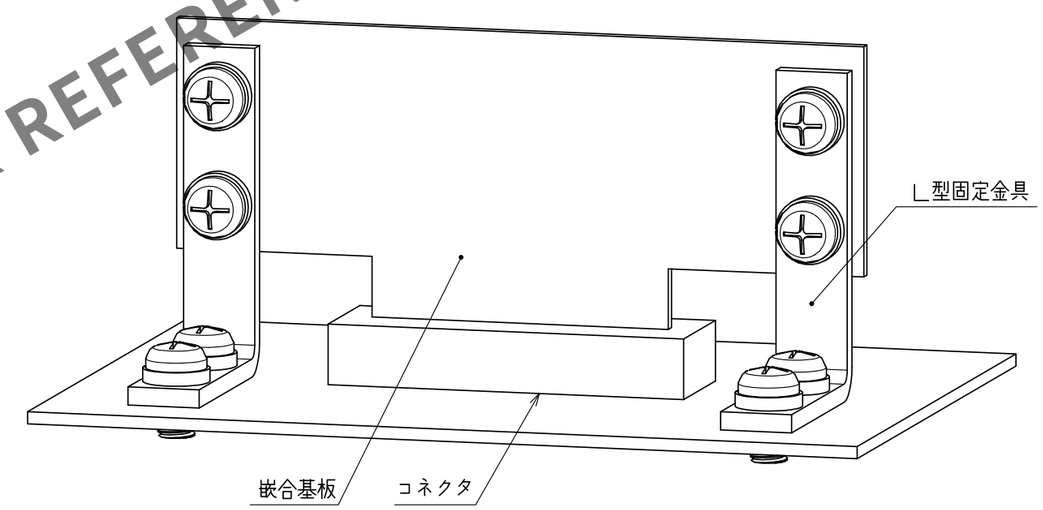
Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

⚠2基板固定について

本コネクタのフローティング機構は位置ズレを吸収することを目的としたものであり、振動や衝撃を吸収する機能は有しておりません。
固定対策を行わずコネクタのみで基板を支えた場合、コネクタに過度の負荷がかかりコネクタの破損や接触不良の原因となる恐れがあります。
必ず下図のようにコネクタ以外で基板が動かなように基板固定対策を行ってください。

なお、スペーサーをコネクタから離れた位置に設置する場合、スペーサーをねじ止めするのみでは基板のたわみ等が影響し、
コネクタが完全に嵌合されない可能性がございます。
コネクタを確実に嵌合させた後に、スペーサーを固定するようにして下さい。





HRS DRAWING FOR REFERENCE

HRS	DRAWING NO.	ADC-376552-00-00
	PART NO.	FX27-60S-0.8SV
	CODE NO.	CL577-1003-0-00 ⚠3 5/5